◆保証とアフターサービス （よくお読みください）

保証書について

この商品には保証書を別途添付しております。（ただしフィルター、水あかとりフェルトは保証の対象外です）
保証書は販売店でお渡しいたしますから所定の事項の記入および記載内容をご確認いただき大切に保管してください。
保証期間はお買い上げ日より1年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

弊社はこのナショナルアクアリフレの補修用性能部品を製造打ち切り後最低5年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

サービスをご依頼される前にこの取扱説明書のP19～21に従ってご確認いただき、なお異常がある場合は、ご使用を中止し必ず電源プラグをぬいてからお買い上げの販売店へご依頼ください。

●保証期間中は
お買い上げの販売店まで保証書を添えて商品をご持参ください。保証の規定に従って販売店が修理させていただきます。

●保証期間が過ぎているときは
お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって商品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

●アフターサービスについてご不明な点は
修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店またはお近くの松下電工お客様ご相談窓口（別紙一覧表ご参照）にお問い合わせください。

愛情点検　★長年ご使用のアクアリフレの点検を！

このような症状はありませんか

- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- 運転中、異常な音がする。本体が変形したり、異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- その他の異常、故障がある。

故障や、事故防止のためスイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店にご相談ください。

◆定　格

電源	AC100V 50/60Hz							
風量（m³/min）	50Hz				60Hz			
	静音		急速		静音		急速	
	0.5		1.8		0.5		1.8	
消費電力（W）	加湿入時	加湿切時	加湿入時	加湿切時	加湿入時	加湿切時	加湿入時	加湿切時
	176	15	200	25	175	14	200	28
おすすめ畳数	8畳							
切タイマー時間	1, 2, 4, 8時間							
コードの長さ	2.5m							
本体寸法	高さ42.5×幅46.5×奥行21.0cm							
本体重量	5.6kg							

松下電工株式会社　ビューティ・ライフ事業部
〒522-8520　滋賀県彦根市岡町33番地　　TEL.（0749）26-7890

S No.1

National
松下電工

保証書別添
保　管　用

卓上タイプ 加湿機能付空気清浄機

アクアリフレ

EH3300

取扱説明書

●お買い上げありがとうございました。
●ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

事務所や店舗等使用頻度の高い場所でご使用の場合は、早めのフィルター交換やお手入れが必要です。

◆安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、**「警告」「注意」**に区分しています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠**警告**	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
⚠**注意**	人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容

絵表示の例

⃠ 記号は、**禁止**の行為を示しています。
図の中の近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

● 記号は、行為を**強制**したり**指示**したりするものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠警告

ぬれ手禁止	●**ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない** 感電のおそれがあります
分解禁止	●**改造や分解・修理をしない** 発火したり、異常動作してけがをするおそれがあります
電源プラグを抜く	●**お手入れや点検の際は、電源プラグをコンセントから抜く** 抜かないと感電のおそれがあります
禁止	●**電源コードを傷つけ、加工、無理な曲げ、ねじり、重い物をのせたり、挟み込んだりしない** 感電ややけど、ショート・発火のおそれがあります
	●**電源コードや電源プラグが傷んだり、熱くなったり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない** 感電やショート・発火のおそれがあります
	●**加湿部内、ダストカット吹出口、アクアイオンミスト吹出口やすき間に指や、ピンや針金などの金属物、その他の異物を入れたり、ふさいだりしない** やけどや感電・故障のおそれがあります

⚠警告

必ず守る	●**必ず交流１００Ｖで使用する** １００Ｖ以外で使用すると、感電や火災のおそれがあります
	●**燃焼器具と併用して使用する場合は、換気する（本機に一酸化炭素を除去する機能はありません）** 一酸化炭素中毒のおそれがあります
	●**電源プラグのほこりなどは電源プラグを抜き、定期的に乾いた布で拭く（長期間使用しないときは電源プラグを抜いてください）** 拭かないと、湿気などで絶縁不良となり、火災のおそれがあります
	●**電源プラグは根元まで確実に差し込む** 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災のおそれがあります

⚠注意

禁止	●**不安定な場所や傾いた場所に設置しない** 転倒し熱湯がこぼれてやけどをするおそれがあります
	●**乗ったり、衝撃を加えない** 転倒してお湯がこぼれたり、割れてけがをするおそれがあります
	●**使用中や停止直後は移動やお手入れなどをしない** やけどや故障のおそれがあります
	●**ベンジンやシンナーで拭いたり、殺虫剤等のスプレー類を近くで使用しない** 火災や故障のおそれがあります
	●**機械油など油成分が浮遊している場所では使用しない** ひび割れや故障のおそれがあります
	●**室内くんじょうタイプ（発煙型）の殺虫剤を使用する場合は、その室内に本体を置かない（殺虫剤の使用後は、十分換気してから使用してください）** 本体内部に薬剤成分が蓄積し、その後運転したときに放出され、健康を害するおそれがあります
	●**温風器やストーブの近くで使用しない** 変形や故障のおそれがあります
	●**アクアイオンミスト吹出口にさわったり、顔などを近付けない** やけどのおそれがあります
必ず守る	●**電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って抜く** 感電やショートして発火するおそれがあります
	●**長期間使用しないときは本体の水を抜き、電源プラグを抜く** 感電や事故のおそれがあります
火気禁止	●**可燃性のものや火のついたタバコ・線香などは吸わせない** 発火するおそれがあります
水場使用禁止	●**浴室内など、湿気の多い場所には設置しない** 感電や火災のおそれがあります

◆商品の特長とはたらき

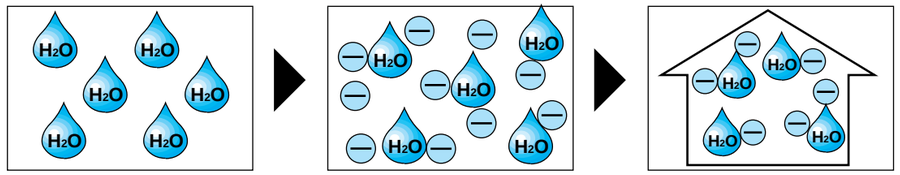
■ノドにやさしい「アクアイオン加湿」

●アクアイオンミストだからノドや肌に吸着しやすい

※アクアイオンミストとは……

- 水を加熱してできたミスト（水蒸気）…… H_2O
- 空気がマイナス放電極を通過するときに、発生するマイナスイオン……⊖
  ➡ミスト H_2O に、マイナスイオン⊖が付着し帯電したものです。

◆アクアイオンミストの発生原理



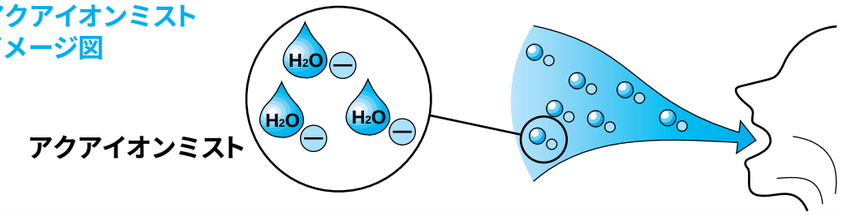
1 水が加熱され蒸気化しミストが発生。

2 このミストに放電極で発生したマイナスイオンが付着し帯電。

3 マイナスイオン化された「アクアイオンミスト」となってお部屋に放出されます。

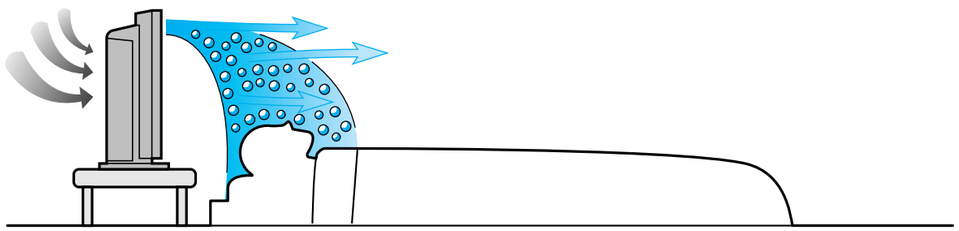
- 通常のミストと比較してアクアイオンミストは、マイナスに帯電しているので、ノドや肌などに吸着されやすくなります。

◆アクアイオンミスト イメージ図



●ポイント加湿だから、人にやさしい

- 前面からアクアイオンミストが放出され、エリアを絞って、ポイント加湿することにより、人にやさしい適度な潤いを与えます。（イメージ図）



●マイナスイオンで、ひとつ上の空気に仕上げます

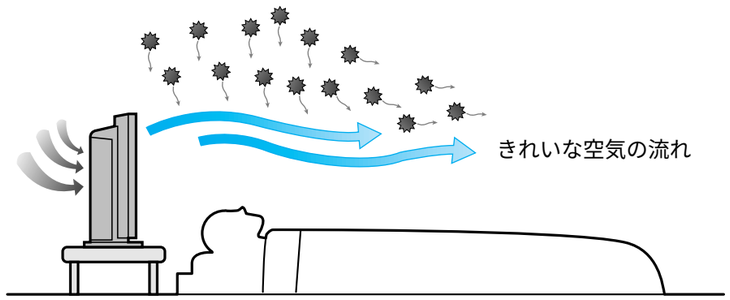
- 清浄化された空気が本体内に設けられた放電極を通過するとき、マイナスイオンを発生させます。
- このマイナスイオンは、空気のビタミンと呼ばれ、森林や渓流の空気中に豊富に存在するといわれています。

マイナスイオン量：本体より50cm前方で、1万個/mL以上

■ホコリをよせつけない「ダストカット気流」

●前面からきれいな空気を供給

上から下へ降りてくる空気中のダストは、本体前面からのきれいな風「ダストカット気流」によって防ぐ設計。
就寝中でも、ダストの吸引を防ぎます。（イメージ図）



※前面からきれいな空気を送ると同時に、アクアイオンミストを供給。
空気中のダストは「ダストカット気流」にのって室内を循環し、本体背面から吸引します。

■集塵効率99.97%「キトサンHEPAフィルター」

●フィルター寿命も約2年と長持ち

ホコリなどが大敵の半導体工場クリーンルームなどで使われている集塵効率 99.97% の高性能フィルターです。

- フィルターについて（キトサンHEPAフィルター）
  キトサンHEPAフィルターは、下記のような汚れ（浮遊物）、ニオイをキャッチします。

- 花粉
- ホコリ・チリ
- ウイルス※1
- ダニの死がい
- カビの胞子
- ホルムアルデヒド
- 排ガス（NO_x）※2
- タバコの煙・ニオイ
- ペット臭
- 体臭
- 生ごみ臭

※1. フィルター上に捕獲したウイルスのみ不活化（不活化とは、ウイルスの活動を抑制すること）

※2. NO_xとは、一酸化窒素、二酸化窒素のこと

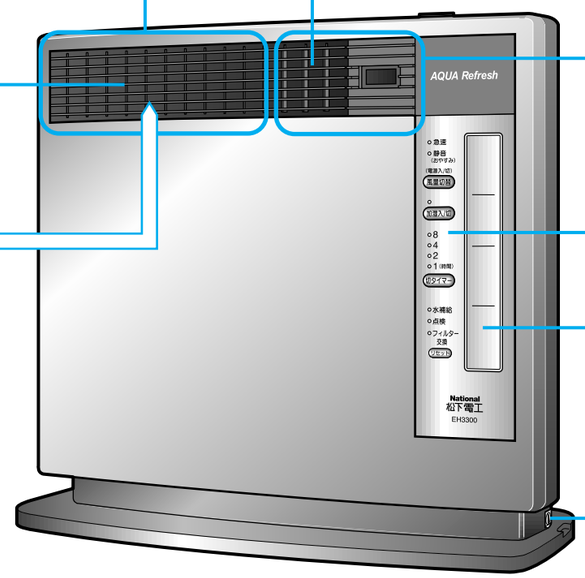
使用頻度の多い場所でご使用の場合は、早めのフィルター交換やお手入れが必要です。

もくじ

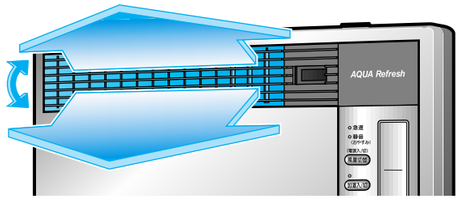
安全上のご注意 1〜2
商品の特長とはたらき 3〜4
本体各部のなまえと運転準備 5〜6
加湿の準備 7〜8
上手な使いかた 9
空気清浄運転 10
空気清浄＋加湿運転 11
タイマー運転 12
お手入れ 13〜17
取り扱い上の注意 18
Q&A こんな疑問を感じたら 19〜22
保証とアフターサービス 23
定格

◆本体各部のなまえと運転準備

きれいな風（ダストカット）吹出口
送風ルーバー
放電部
アクアイオンミスト吹出口
本体操作パネル
タンク水位表示部
水抜栓
タンク部カバー
本体取っ手
吸込口
背面グリル
電源プラグ

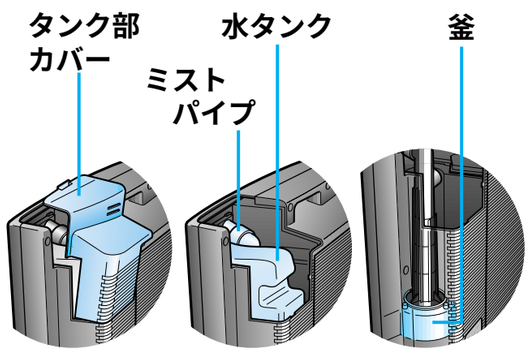


●送風ルーバーは上下に動かして風向きを調節します



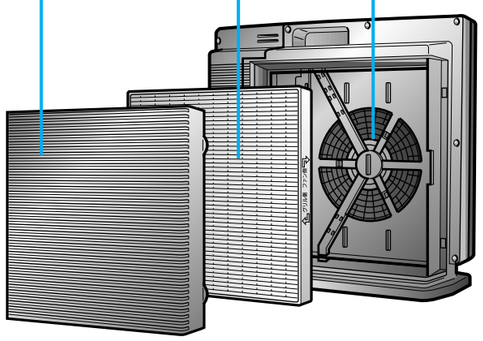
加 湿 部

タンク部カバー　水タンク　釜　ミストパイプ



本 体 内 部

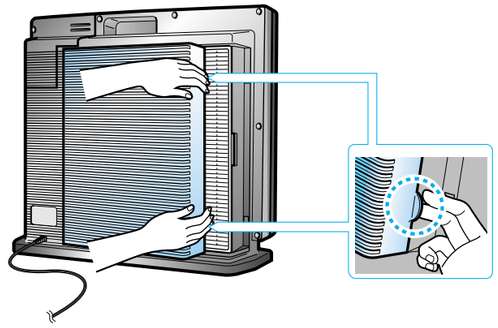
背面グリル　フィルター　ファン



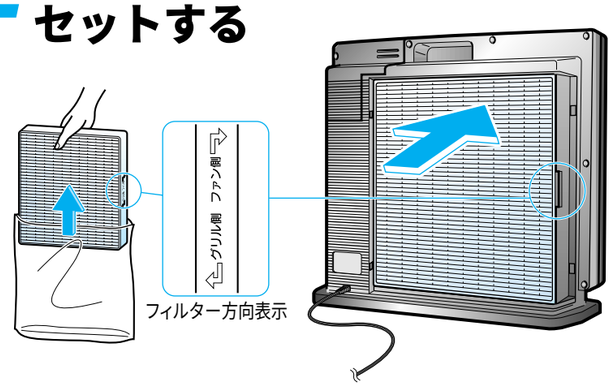
運転準備

■フィルターの取り付け

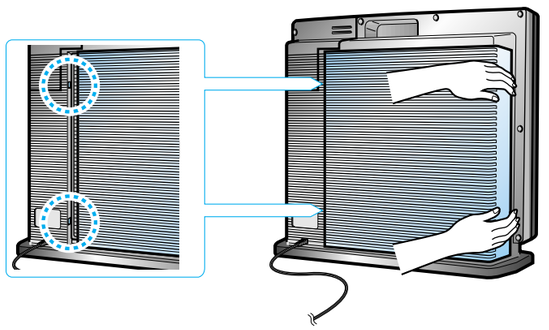
1 背面グリルをはずし、フィルターを**取り出す**



2 フィルターをポリ袋から取り出し、方向表示に従い**セットする**



3 ツメを穴に合わせ、背面グリルを**取り付ける**

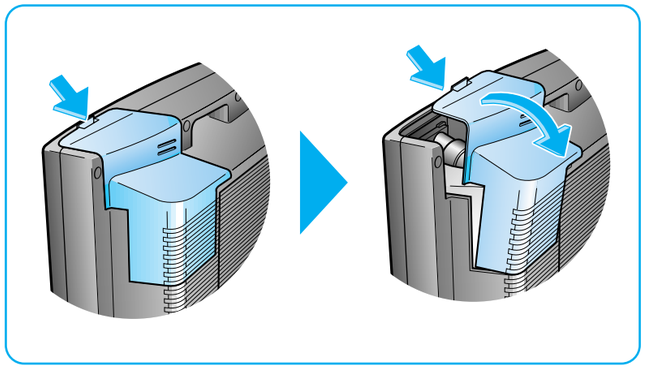


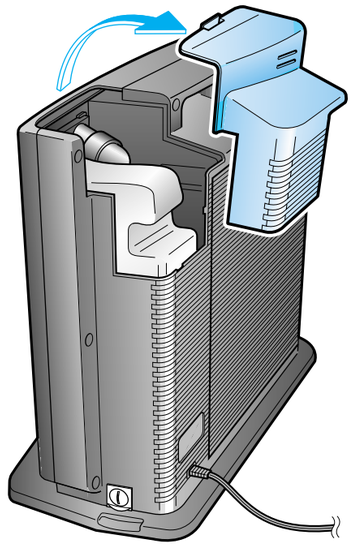
◆加湿の準備

※必ず電源を切った状態で行う。

1 電源を切り タンク部カバーを 開ける

● カバーの上部突起に指をかけ、押さえながら後ろへ引くと開きます。



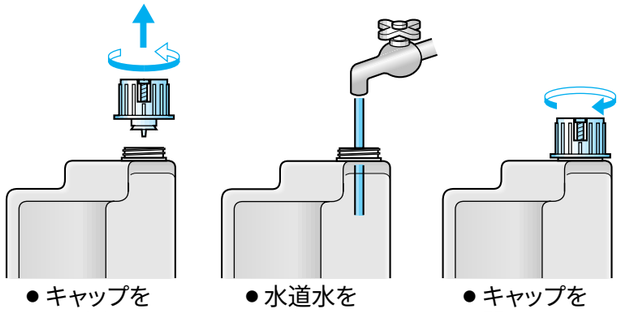


2 水タンクを取り出し タンクに水を 入れる

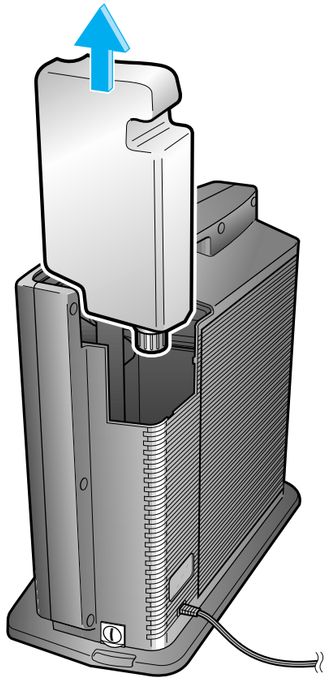
● キャップを閉め、水もれがないことを確認する。

注 意

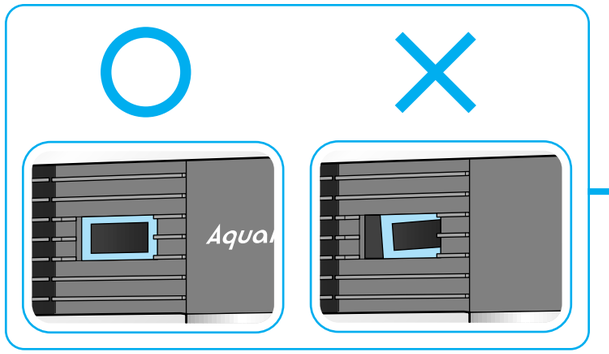
● 本体には直接水を入れない。
● 温水（40℃以上）、化学薬品、汚れた水、芳香剤、アルカリイオン水などは入れない。
● タンク満水で約8時間、連続使用できます。

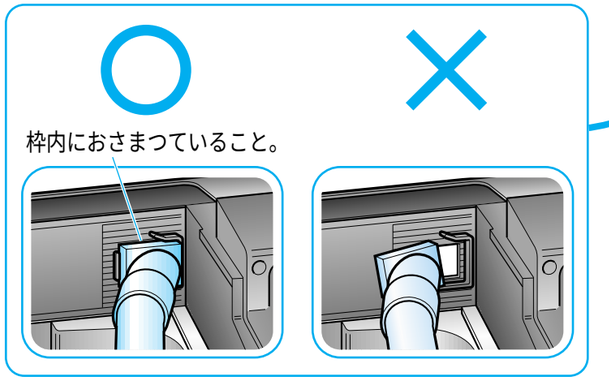


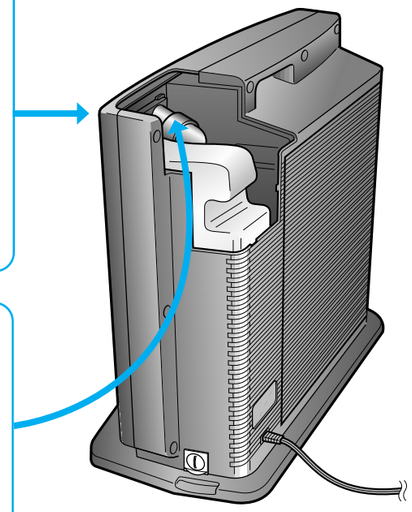
● キャップをはずす。　● 水道水を入れる。　● キャップを閉める。



3 ミストパイプが正しくセットされているか確認し、水タンクを セットする

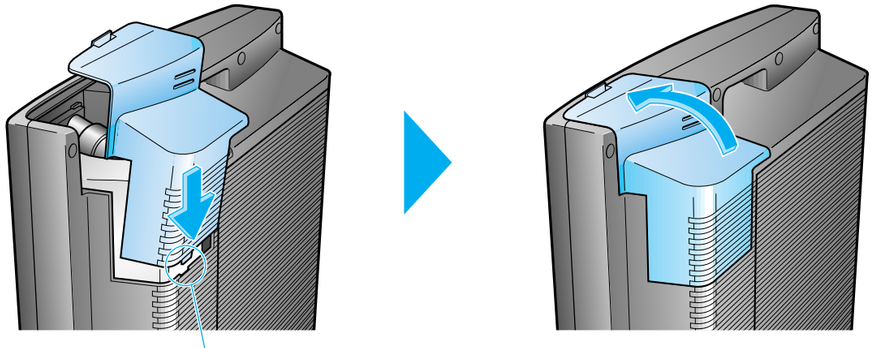






4 タンク部カバーを はめる

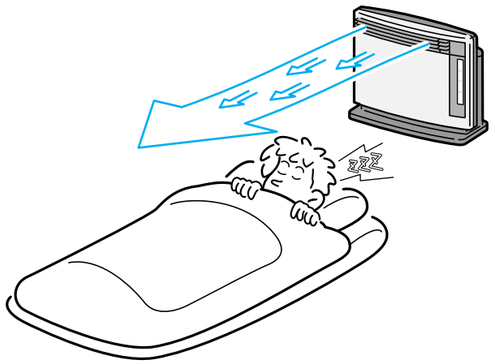
● 開けるときと、逆の手順で閉める。

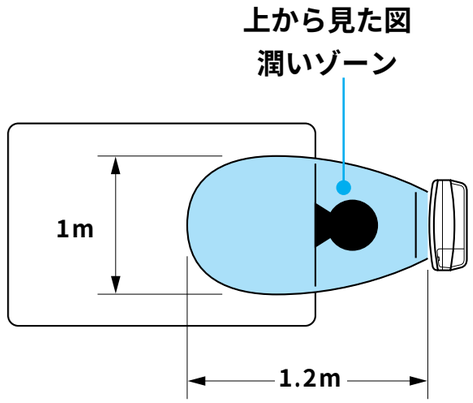


凸と凹を合わせはめこむ

◆上手な使いかた

■加湿運転(急速又は静音モードのとき)……ノドに潤いを与えたいとき！

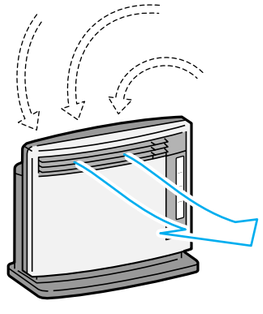


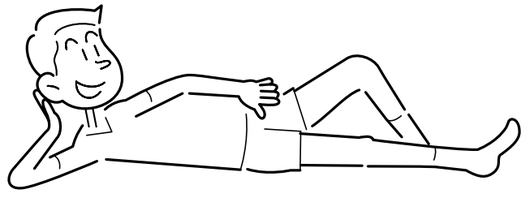


●静音・加湿「入」モードの時

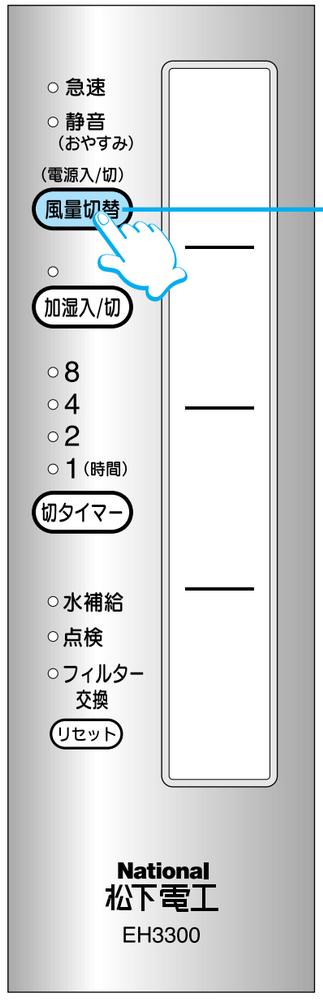
上のイラストは、イメージです。部屋の状況により潤いゾーンは変化します。

■急速運転……空気の汚れ、ニオイを素早くキレイにしたいとき！
■静音運転……空気の汚れ、ニオイを静かにキレイにしたいとき！

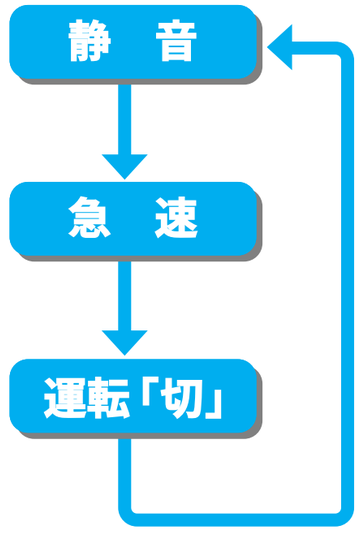




◆空気清浄運転



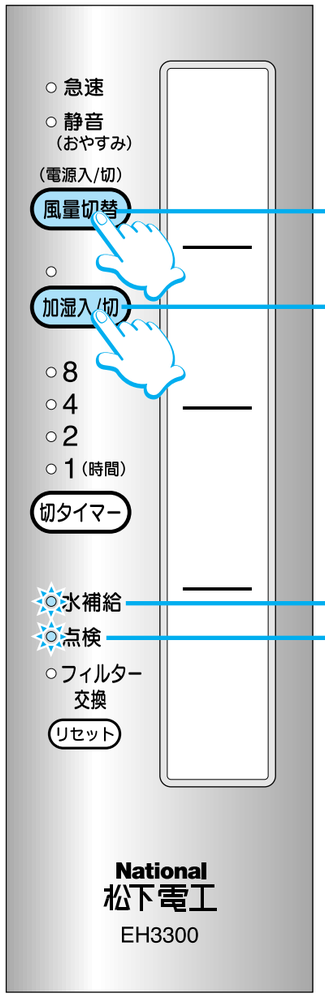
風量切替 ボタンを
押すたびに



の順に切り替わる

加湿「入」の状態で風量切替運転「切」にすると、安全のためファンは約1分間静音運転をおこなってから停止します。
(風量切替 ランプ、加湿入/切 ランプは消灯します。)
※加湿「切」のタイミングによっては、
1分間より静音運転が短かくなります。

◆空気清浄＋加湿運転 ※加湿のみの運転はできません。



1 風量切替 ボタンを
押す

※加湿運転の場合は「静音」モードで、
使用することをおすすめします。

2 加湿入/切 ボタンを
押すたびに

加湿「入」 → 加湿「切」 →（の順に切り替わる）

加湿入／切ランプが点滅したら

●部屋の湿度があがりすぎたとき（約80%）にランプが点滅し、加湿を停止します。
（湿度が下がると再び加湿をはじめます）

加湿入/切

水補給ランプが点灯したら

●加湿タンクの水が足りなくなっていますので水タンクに水を補給してください。

水補給

※水補給ランプが消えたのを確認してから再度、加湿ボタンを押してください。

点検ランプが点灯したら

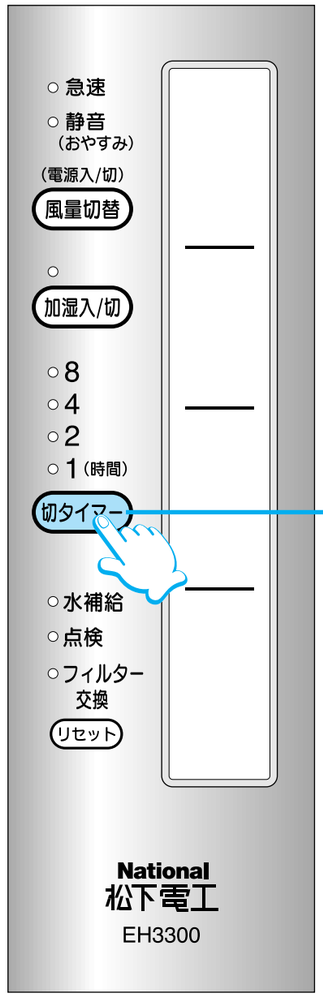
●加湿部に異常があります。点検お手入れしてください。（18ページ参照）

点検

加湿入にしたら

加湿入にしてから
ミストが発生するまでに
約5～10分かかります。

◆タイマー運転



運転中に 切タイマー ボタンを
押すたびに

1時間後 → 2時間後 → 4時間後 → 8時間後 → 連続運転 →（の順に切り替わる）

例）8時間後「切」にしたいとき

切タイマー ボタンを押して、
8のランプを点灯させる。
残り時間をランプが表示します。

＊4時間経過すると

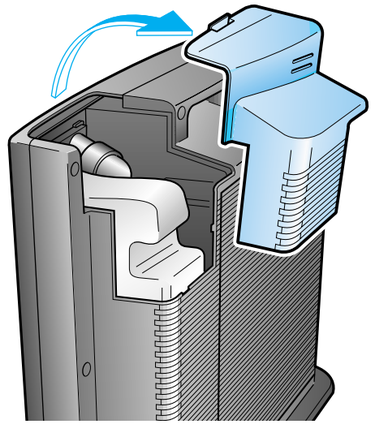
○8
○4
○2
○1（時間）

◆お手入れ

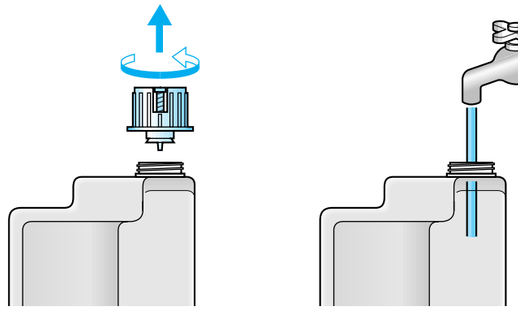
※必ず電源を切って加湿部が冷えてから、
お手入れしてください。

■タンクのお手入れ（月一回程度）

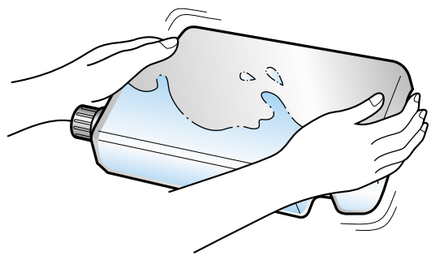
1 タンク部カバーを
開ける



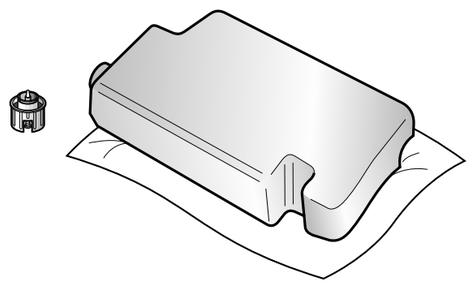
2 水タンクを取り出し、
フタを開け、
水道水を
入れる



3 フタを確実に閉めて、
水タンクを振って、
中の汚れを
おとす

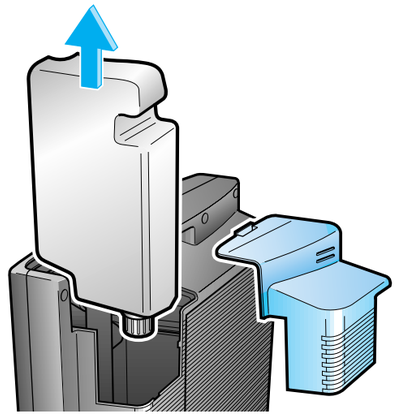


4 水を抜き、
タンクを
乾かす



■ミストパイプのお手入れ（週一回程度）

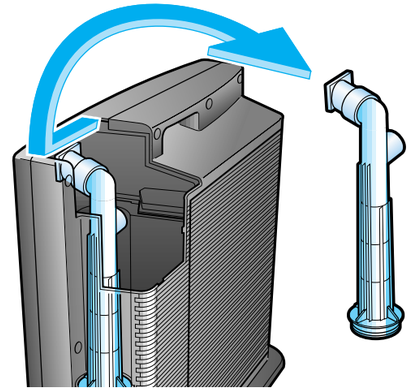
1 タンク部カバーを開け、
水タンクを
取り出す



2 ミストパイプを
取り出す

注 意

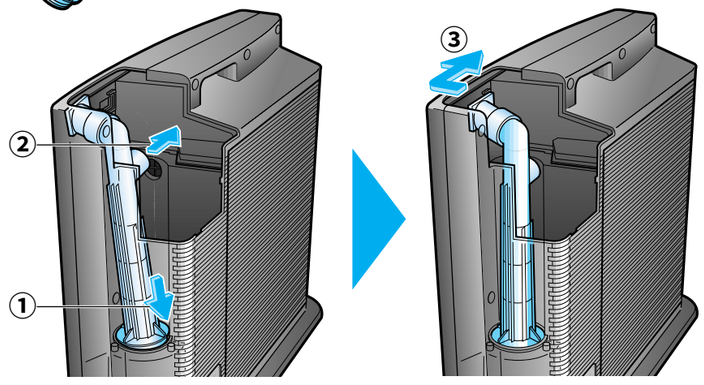
- ミストパイプを取り出すと「カラカラ」と音がします。
これは、中に水もれ防止用ボールが入っているためです。
異常ではありません。



3 流水でパイプの
内、外の汚れを
おとす

4 水をふき取り、
本体に
取り付ける

①釜に差し込む
②穴に差し込む
③アクアイオンミスト
吹出口に
正しくセットする
（8ページ参照）



◆お手入れ

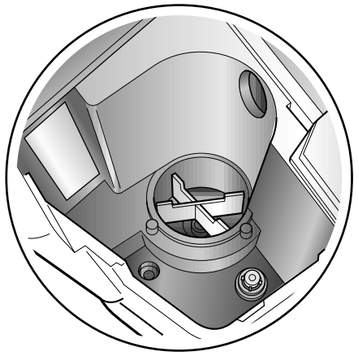
※必ず電源を切って加湿部が冷えてから、
お手入れしてください。

■水あかとりフェルトのお手入れ（週一回程度）

※本体の水を抜いてから、フェルトを取り出してください。

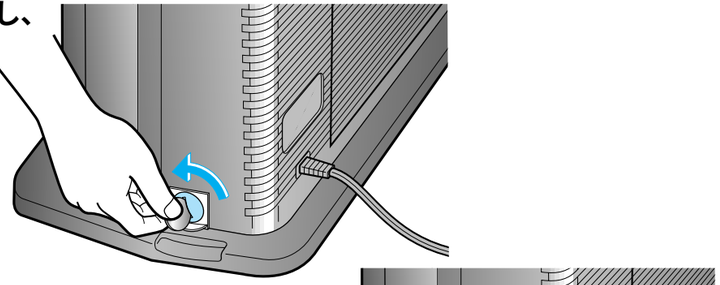
●本体の水の抜きかた（水抜栓について）

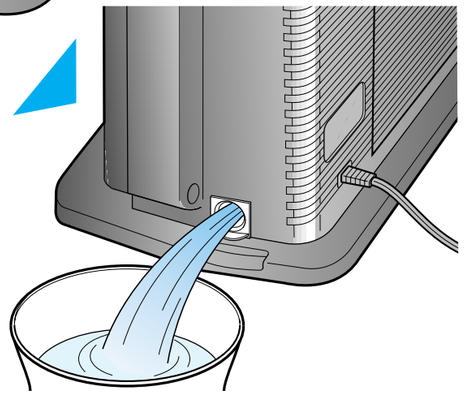
1 水タンク、ミストパイプを
取り出します



2 水抜栓をコイン等で回し、
栓を取り、水を
抜きます

- 水を抜き取った後は、
栓をきっちりとしめる。





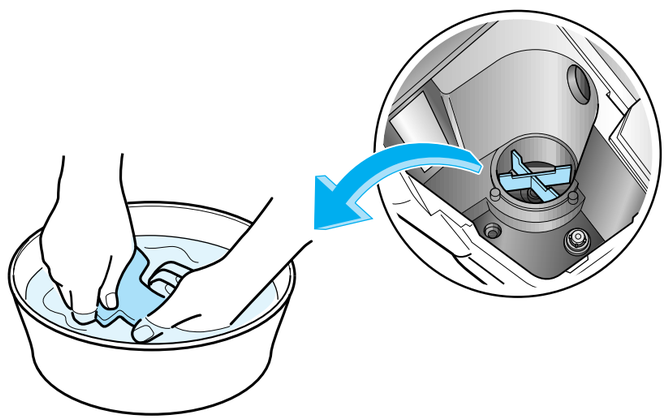
※操作パネル部やプラグに
水がかからないように、
注意してください。

3 フェルトを取り出し
もみ洗いする

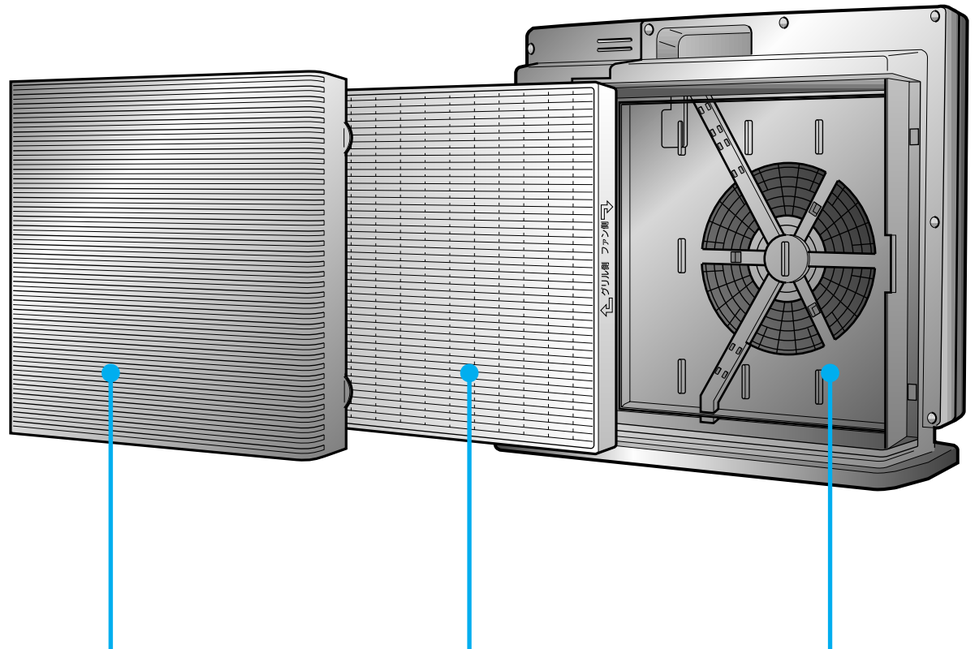
※洗剤等は使わない

- 清掃後はフェルトを
必ず本体に取り付ける。

※破損したときは、
新しい部品をお買い
上げの販売店で
お求めください。

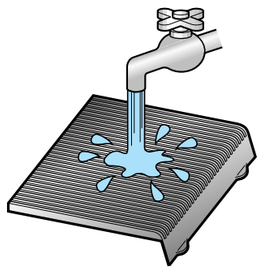


■本体のお手入れ（2～3ヶ月に一回）



背面グリル

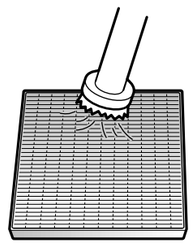
- 水洗いをする



- 取付けは十分に水が
乾いてから。

キトサンHEPAフィルター

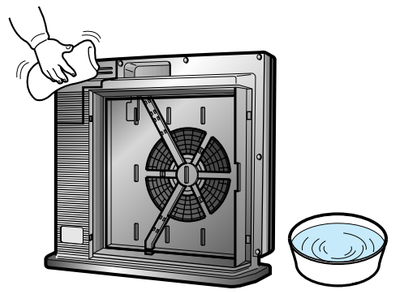
- 掃除機でホコリを取る



- 変形させないで。
- 水洗いは絶対にしないで。

本　　体

- 石けん水を含ませた布を
よく絞って拭く



⚠警告

- **お手入れ・点検の際は、電源プラグを抜いてください**
感電やケガをすることがあります

⚠注意

- **本体のお手入れに、塩素系・酸性タイプの洗剤やベンジン・シンナーを使用しない**
洗剤が残り有毒ガスが発生し、健康を害したり、割れてけがをするおそれがあります

◆お手入れ（フィルターの交換）

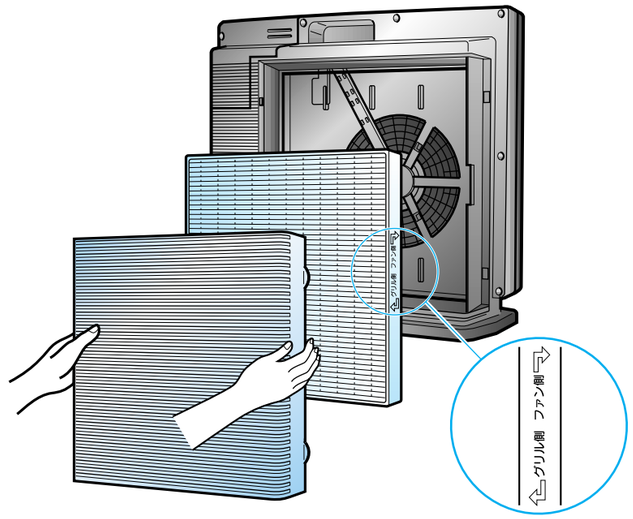
■フィルターは定期的な交換が必要です

交換時期

- ●フィルター交換ランプが点灯したとき
  （静音運転で1日8時間の場合約2年です）
- ●2年に1度
  （フィルター交換ランプが点灯しなくても）
- ●使用頻度が高い場合や、いやな臭いを
  感じたら早めに交換を!

1 必ず電源を切り電源プラグを
コンセントから
抜く

2 背面グリルを開け
古いフィルターを
取り出す



3 キトサンHEPAフィルターを
取り付ける

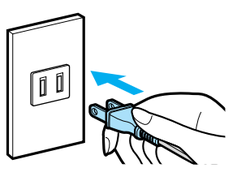
- ●新しいフィルターのポリ袋は
  取り除いてください。
- ●フィルター取付方向に従い、
  セットしてください。

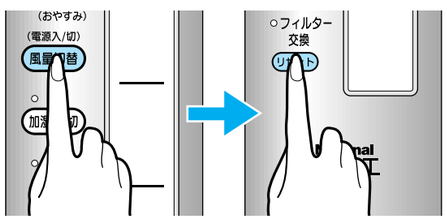
4 背面グリルを
はめる

- ●安定した場所に設置する。

5 電源プラグを差し込み、
本体の 風量切替 ボタンを押してから
リセット ボタンを
押す

- ●フィルター交換時以外は
  押さない。



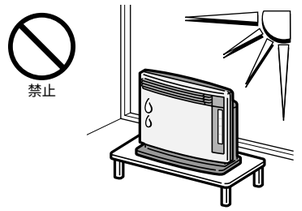


交換用フィルター（別売品）

キトサン
HEPAフィルター
（アクアリフレ用）
EH3300F1
標準価格
¥4,500（税別）

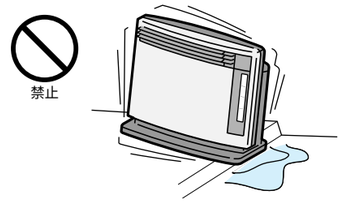
◆取り扱い上の注意

直射日光のあたるところや暖房器具の近くに置かない



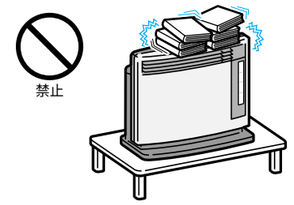
変形や故障のおそれがあります

平らで安定したところに置く



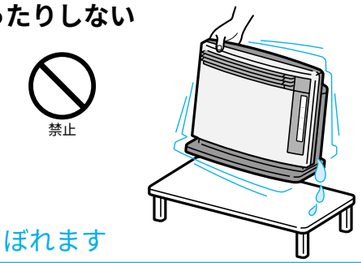
水がこぼれて床をぬらしたり、本体の故障の原因となります

本体の上にものを載せたり、乗ったりしない



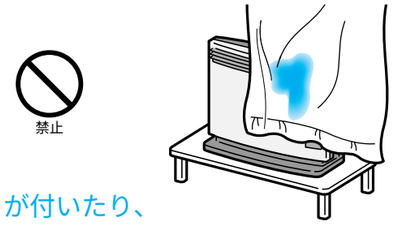
転倒による本体の破損・故障のおそれがあります

本体を移動させるときは、必ず電源プラグを抜き、取っ手を持ち、傾けたり、ゆすったりしない



水がこぼれます

アクアイオンミスト吹出口を直接家具、壁、カーテンなどに当てない



シミが付いたり、
変形のおそれがあります

タンクやミストパイプ、フィルターをはずしたまま使わない

性能低下や故障のおそれがあります

凍結に気をつける

凍結のおそれがあるときは、タンクと本体の水を捨てる

保管時、運搬時は、本体内部の水を抜く

タンク内の水が空でも、本体内部には水が残っています
必ず水を抜いてください（15ページ参照）

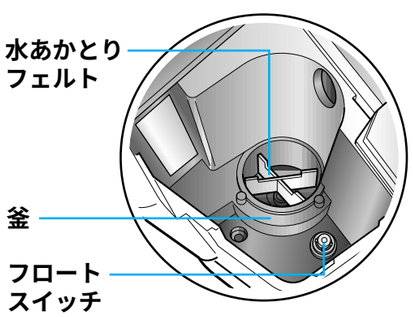
■点検ランプ点灯のとき

※必ず電源を切り、加湿部が冷えてから点検してください。

加湿部に異常がある場合に点灯します。

- ●水あかとりフェルトを普段のお手入れ通りに、洗い直す。
- ●釜の内側の汚れをていねいに拭き取る。
- ●フロートスイッチに異物が挟まっていないか確かめ、何かあれば取り除き、水アカなどが付着して動きが悪くなっている場合は汚れをこすり落とす。

以上の点検、お手入れをしても点検ランプが点灯する場合は、お近くの販売店へ、点検・修理の依頼をしてください。



◆Q&A こんな疑問を感じたら

フィルターについて

Q ホコリ・臭いがとれにくいように思うけど…どうして？

A 次の理由が考えられます。
- ●フィルターがポリ袋に入れられた状態になっていませんか？フィルターが正しくセットされていないと集塵能力がでません。
- ●フィルターに多量のホコリがついたり、交換時期になっていませんか？フィルターの寿命です。交換してください。フィルターの交換時期は約2年ですが、使用頻度によって早めに交換をおすすめします。

Q フィルターを交換しても「フィルター交換」ランプが消灯しない…

A
- ●フィルターリセットボタンを押してください。リセットボタンを押すと元の状態に戻り、消灯します。

Q 臭いが気になりますがどうして…？

A 次の理由が考えられます。
- ●フィルターの寿命です。フィルターを交換してください。フィルターの交換時期は約2年ですが、使用頻度によって早めに交換をおすすめします。
- ●一度に多量の臭気・空気の汚れ（タバコ等）を吸い込んだとき、臭うことがあります。

アクアイオンミストについて

Q ミストがでないけど…どうして？

A
- ●タンクの水がなくなっていませんか？水補給ランプが点灯していませんか？水を補給してください。
- ●「加湿入/切」ランプが点滅していませんか？（11ページ）
- ●「加湿入/切」ランプが点灯してますか？

Q ミストが見えにくい

A
- ●周囲の温度、湿度により見えにくい場合があります。
- ●急速運転時、風量が多いため、見えにくい場合があります。

スイッチボタンについて

Q 「風量切替」運転「切」にしたけどファンが静音運転するけど……

A
- ●加湿「入」の状態で「風量切替」運転「切」にすると、安全のためファンは約1分間静音運転をおこなってから停止します。（「風量切替」ランプ、「加湿入/切」ランプは消灯します）加湿「切」のタイミングによっては、1分間より静音運転停止が短かくなります。

Q 「風量切替」ボタンを押しても作動しないけど……

A
- ●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？
- ●点検ランプがついていませんか？（18ページ）
- ●本体を傾けすぎたり、倒したときに安全装置が働き「風量切替」、「加湿入/切」ボタンを押しても作動しません。電源プラグを再度差し込んでください。

Q 「加湿入/切」ボタンを押しても作動しないけど……

A
- ●水補給ランプがついていませんか？（11ページ）
- ●点検ランプがついていませんか？（18ページ）
- ●本体を傾けすぎたり、倒したときに安全装置が働き「風量切替」、「加湿入/切」ボタンを押しても作動しません。電源プラグを再度差し込んでください。
- ●加湿入にしてからミストが発生するまでに約5～10分かかります。加熱時間が必要となるからです。

Q 「加湿入/切」ランプが点滅してるけど…

A
- ●部屋の湿度が高いとき（約湿度80%以上）に点滅します。（11ページ）

放電部について

Q 放電部より青白い光がみえる場合があるけど…どうして？

A
- ●放電電極間で放電してマイナスイオンを発生させているためです。異常ではありません。

◆Q&A こんな疑問を感じたら

加湿について

Q 加湿時に音がするけど…

A ●釜に入ったお湯の量により、時々「ボコボコ」と沸とう音がします。
異常ではありません。

そ の 他

Q 窓に結露することがありますか？

A ●温度差（外部と室内の温度差）により、窓の内側、壁に多少結露することがあります。

Q 釜のヨゴレが気になるけど…

A 釜の内部洗浄をおすすめします。

手　順

1. 水あかとりフェルトを取り出す。
2. クエン酸 約5gを釜の中へ入れる。
3. 水タンクに少量の水を入れセットする。
4. そのまま一昼夜放置する。
5. 水タンクを取り出し、釜内の水を抜く。（水ぬき栓を取る）
6. 釜内部を1～2回すすぐ。
7. 水を抜いた後、栓をきっちりしめる。
8. 水あかとりフェルトをセットする。